

CAPOX 療法 (XELOX)

患者番号:&tagPatNo& 氏名:&tagPatName&

対象: 結腸・直腸癌 (術後補助化学療法含む)
胃癌 (術後補助療法含む)

薬液注入ルート: 末梢点滴静注、 CVライン ポート

開始年月日: 年 月 日

1 コース期間: 3 週間

体格: 身長 cm 体重 kg 体表面積 m²

使用薬剤;

注射 ①オキサリプラチン _____mg (130mg/m²) 3週に1回

内服 ①カペシタビン _____mg (C法: 1000mg/m²/回)

1日2回、2週投与1週休薬

手足症候群、末梢神経障害、骨髄抑制、消化器症状、下痢に注意

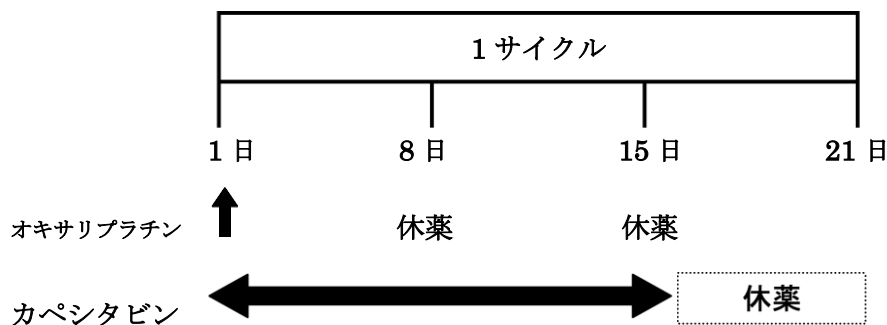
体表面積	初回投与量
1.36 m ² 未満	1200mg(4錠)/回
1.36 m ² 以上~1.66 m ² 未満	1500mg(5錠)/回
1.66 m ² 以上~1.96 m ² 未満	1800mg(6錠)/回
1.96 m ² 以上	2100mg(7錠)/回

オキサリプラチンは6コース目以降アレルギー症状に注意が必要です。アレルギー予防に前処置としてデキササート注 16.5 mg、ファモチジン注 20 mg、レスタミン錠 50 mgで効果があったという報告があります

制吐剤 グラニセトロン静注用 3mg+デキササート注 6.6mg

【処方が必要な内服薬】

ピドキサール 10mg 6錠 3×毎食後
尿素クリーム 1日5回以上塗布
カペシタビン



- HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介
- HBs 抗原(-) → HBs 抗体(-) and HBc 抗体(-) → HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量
- HBs 抗体(+), HBc 抗体(+), or HBs 抗体(+)/HBc 抗体(+), or HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン _____